

# 平成19年度第5回北方圏講座・カナダスクール

## ～ 開催のご案内 ～

### 「日本文学と西欧：松尾芭蕉から村上春樹まで」

今年度第5回目の北方圏講座は、北海道カナダ協会、日本カナダ学会との共催により「北方圏講座・カナダスクール」と題し、現在、東京大学文学部客員教授として来日中のテッド・グーセン氏をお迎えして開催します。

グーセン教授は、日本文学の翻訳者としてこれまで数多くの作品を英訳されていらっしゃいますが、今回の講演では、松尾芭蕉から村上春樹という、古典から現代文学までの翻訳技術などを含めて、大変興味深いお話が聞けることと思います。

記

- 日時：平成19年10月16日（火）18：00～19：00  
会場：北海道庁別館12階会議室（旧（社）北方圏センター会議室）  
〔札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館12階〕  
講師：テッド・グーセン教授（東京大学客員教授）  
定員：80名程度 ※定員になり次第締切ります  
参加料：無料  
主催：（社）北方圏センター  
共催：北海道カナダ協会、日本カナダ学会

参加ご希望の方は、お名前、ご所属、連絡先等をお知らせのうえ、下記までE-mail、FAX等でお申込みください。

【お申込・お問合せ先】  
《（社）北方圏センター 調査研究出版部》  
TEL：011-221-7840  
FAX：011-221-7845  
E-mail：[odajima@nrc.or.jp](mailto:odajima@nrc.or.jp)

## 講師紹介： テッド（シオドア）・グーセン氏のご紹介



テッド（シオドア）・グーセン氏は、トロントにあるヨーク大学人文学部の教授であり、2007年4月から1年の予定で、東京大学客員教授として同大学の文学部・大学院人文社会系研究科に在籍。

「日本文学英訳ワークショップ」「西欧における日本文学」「カナダ文学」「1960年代の歌の詩」などの講義・演習を担当。日本語から英語への文学的翻訳技術を教えるコースで教鞭を執っていらっしゃいます。

オックスフォード社から出版されている「日本の短編小説（Japanese Short Stories）」の編集をはじめ、多くの作品の編集に携わっていらっしゃる上に、志賀直哉、井伏鱒二、村上春樹など日本の様々な作家の小説の翻訳も手がけていらっしゃいます。